学校通信 ひがしやま　第56号

発行日　令和８年２月９日（月曜日）
発行者　別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長　谷川　芳明

○「座右の銘」２/３（火）

・6年生の国語の授業において、児童に話す機会がありました。テーマは「座右の銘」、大切にしたい「言葉」の紹介でした。

経験を踏まえながらということで、2つ紹介しました。1点目は「努力は人を裏切らない」。大谷翔平選手をはじめ、何かを成し遂げた人は、努力を積み重ねてきた人。そして、積み重ねた努力は、いずれ、どんな形にせよ、自分の「糧」になること。

もうひとつは「なんとかなる」で、将来、辛い時、壁にぶつかった時、思い出してほしいと。

ただし、誤った使い方をしないように釘は刺しました。宿題忘れたけど「なんとかなるさ」とか、目指す高校の合格点には、全く達していないけど、「なんとかなるさ」なんていうのは論外だよと。授業後の児童の感想には、①「なんとかなるさ」は、今まで「悪い意味」で使っていた。②テストに向けて、いつもより努力した時に、確かに成果があった、などがありました。聞く態度はとてもよかったです。

★★★